平成2.6年度 学年だより

高岡市立木津小学校





2学期のスタート

真っ黒に日焼けした子供たちはとても元気そうで、夏休みに貴重な経験をして、 少したくましくなったようにも感じました。

9月に入ってもまだまだ暑い日が続きそうです。早寝・早起きやバランスの よい食事を心がけ、早く生活のリズムを取りもどしたいものです。2学期のス タートをスムーズに切れるよう、保護者の方々のご協力をよろしくお願いいた します。



9月の行事予定

目	月	火	水	木	金	土
	1 始業式	2 給食開始	3 集金振替日 (6,450 円)	4	5 身体測定	6
7	8	9 視力測定 誕生ランチ (8月)	10	11	12 ベルマーク 収集日	1 3
1 4	15 敬老の日	16 研修会のため 午後1時下校	17	1 8	1 9	20
2 1	2 2	23 秋分の日	2 4	2 5	2 6 授業参観 ファイヤーパーク	2 7 m W
28	2 9	30 誕生ランチ	ヒグチ アレシアさんが仲間入り!			

ヒグチ アレシアさんが仲間入り! ヒグチさんがルーマニアから戻ってきました。

3年生37名で仲良く元気に過ごしましょう。

学校諸経費振替日 9/3(水)

金額は、6、450円です。

(内訳)学年費

1,500円

(9月)

給食費 PTA会費 4,700円 250円

この日に引き落としができるように 準備をお願いします。

お知らせとお願い

・ 教科書(下)を配布しました。連絡するまで家に置いておいてください。社会科と図画工作 科の教科書(下)は、4年生になって使用します。来年度まで大切に保管しておいてください。 ・ 学習用具の忘れ物がないか、ノートや鉛筆などの持ち物に名前が書いてあるかなどの点検を するよう声かけをお願いします。夏休みに家に持ち帰った引き出しケースとその中身(のり) はさみ、クレヨン、色鉛筆かクーピー、30㎝ものさし、油性マジックセット)は、4日(木) までに持たせてください。

牛活のリズムを取り戻そう

就寝時刻や起床時刻、テレビを見る(ゲームをする)時間など、夏休み中の不規則な生活リズ ムを元に戻すのは、なかなか難しいものです。夏休み前の生活リズムを早く取り戻し、生き生き と学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

くできているかな?生活チェックをしてみよう!>

- ① 朝、家を出る1時間前に自分で起きる。
- ② 朝ごはん(主食、汁物、おかず)をおいしく食べる。
- ③ テレビの視聴やゲームは、時間(1時間以下)を守る。
- ④ 集中して学習を行う(宿題、読書など)。
- ⑤ 外で元気よく体を動かして游ぶ。
- ⑥ 家の手伝いを進んで行う。
- ⑦ 忘れ物をしないように時間割や連絡帳の確認をして準備をする。
- ⑧ 決まった時刻(9時まで)に寝て、睡眠を十分とる。



がんばった水泳練習

1学期には10回、夏休みには水泳の先生を 招いての水泳教室を含めて3回、計13回の水 泳学習を行いました。3年生では、泳法の学習 を中心に進めました。どの子も大変意欲的で、 自分の目当てに向かって一生懸命がんばり、泳 力がずい分伸びました。

8月22日(金)には、水泳検定を行いまし た。後日、泳力認定カードをお渡しします。お 子さんと一緒に今年の水泳練習のがんばりを振 り返り、来年への目当てづくりに役立てていた だきたいと思います。カードは、確認 (捺印) 後、学校に持たせてください。

水えい記ろく会がありました。 50mおよげるか、とってもどきどきしま した。でも、とても楽しみでした。 25mおよいだら、校長先生に

「行けー。」

と、大きな声で言われ、がんばれました。 と中で息がくるしくなったけど、みんなが 「がんばれ。」

と、おうえんしてくれたので、あきらめずに およいだら、50mおよげました。

家に帰ってみんなに自まんしたら、 「がんばったね。」

と言われて、とてもうれしかったです。次は、 100mおよいでみたいです。

楽しかった夏休みの思い出

夏休みだからこそ経験できたことやじっくり観察できたこと がんばれたことがあったようです。

プールに行って、大きなスライダーで遊びま した。その高さは、ビルの3かいくらいでした。 上までのぼったら海が見えて、とてもいいなが めでした。

すべってみたら、すごくはやくて水が顔にか かって前が見えませんでした。

アイスについているドライアイスで、実けん をしました。

水を入れたコップにドライアイスを入れまし た。入れたしゅん間、白いけむりがコップから あふれ出てきました。よく見ると、ドライアイ スが水の中であわを出しながらゆれていました。 そのあわがコップから出ると、白いけむりにな っているようでした。



名ごや市科学かんに行きました。そこには、 せかい一のプラネタリウムがありました。

外から見ると、大きな丸い形の物がういてい るように見えて、ぼくが、

「うわあ、すごい大きいなあ。」

と言うと、お母さんが 「おちてきそうやね。」

と言いました。

ぼくが一番すごいと思ったの は、わく星に近づいていくと、 雪がたくさんふってくるように 星がぼくにむかってくる感じが したことです。

